

日立ダイアグモニタ HDM-9000 ユーザー様

日立 Astemo アフターマーケットジャパン株式会社

HDM-9000 ソフトのバージョンアップのご案内(乗用車、トラック)

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のお引き立てを頂き厚く御礼申し上げます。診断ソフトをバージョンアップ致しましたので、下記の通りご案内申し上げます。

敬具

記

1.バージョンアップ内容

(1)機能/対象車両追加

| ソフト | バージョン | 主なバージョンアップ内容 |
|-----|----------|---|
| マツダ | Ver.6.51 | (1)アクセラ(BK系後期/2006年6月～)のPCM, TCM, ABS/DSC,ABS,EPSのデータモニタをサポートしました。 (2)アクセラ(型式 BKEP/4WD/DSC無し)を対象に、ABSの作業サポートで「ABS/DSC センサ初期化」-「前後方向 G センサ」を追加しました。 |
| スバル | Ver.5.80 | アクティブテストを追加しました。詳細は5ページを参照ください。 |
| 日野 | Ver.3.75 | デュトロ EV の作業サポートを追加しました。詳細は6ページを参照ください。 |

(2)修正対応

操作性等の向上を目的に下表のソフトの修正対応を行いました。

| ソフト | バージョン | 修正内容 |
|------|-------|-------------------|
| AUDI | 4.86 | 作業サポートの動作を修正しました。 |
| ふそう | 4.76 | 内部データを修正しました。 |

2.バージョンアップ手順

2ページ目からの手順をご参照の上、バージョンアップを行ってください。

3.リリース時期

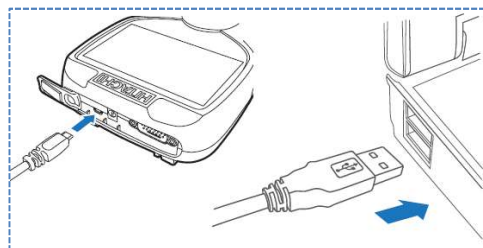
2023年2月6日の19時から、お手元のHDM-9000のバージョンアップを行うことが可能です。

以上

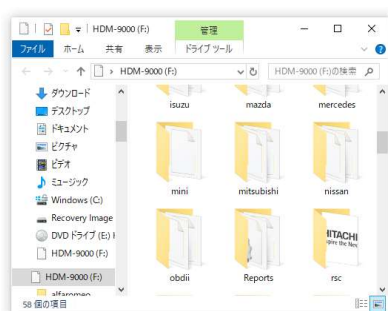
HDM-9000 ソフト・バージョンアップ手順 (Win.10 の場合)

本手順を実行頂くと、全てのソフトが最新版にバージョンアップされます。個別の診断ソフト毎で本手順を行って頂く必要はございません。

1. 本体キット付属の USB ケーブルで、HDM-9000 本体とパソコンを接続して下さい。



2. 自動再生により PC の画面上に「HDM-9000」のフォルダが表示されます。フォルダ内の「HDM-9000.exe」をクリックしてアップデートツールを起動して下さい。

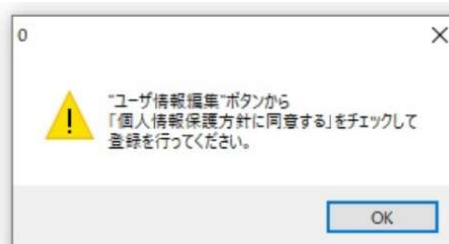


●自動再生が実行されない場合

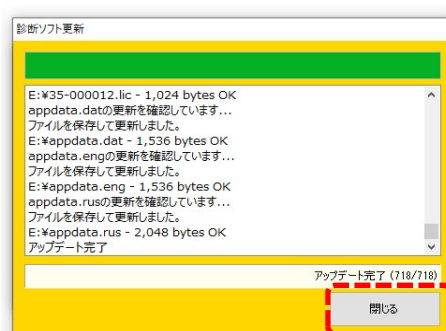
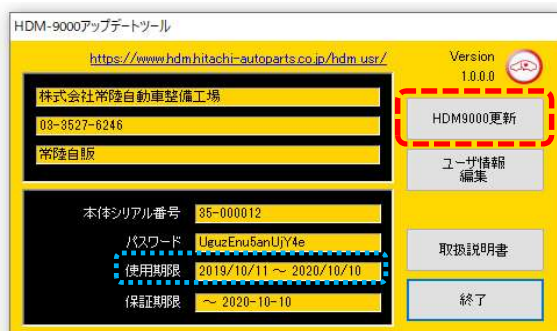
⇒3ページの操作方法を参照下さい

●左図のメッセージが表示された場合

⇒4ページの操作方法を参照ください。



3. アップデートツールの「HDM-9000 更新」をクリックして下さい。最新の診断ソフトがダウンロードされます。ダウンロードが完了致しましたら、「診断ソフト更新画面」の下部の「閉じる」をクリックして下さい。



※「HDM-9000 更新」ボタンの色が反転している場合はダウンロード期限切れです。アップデートツールの使用期限(上図の青枠部分)の日付がダウンロード期限ですので、ご確認の上、カスタマーサポートセンターへ振込用紙の発行依頼を行ってください。

4. ダウンロードが完了されましたら、パソコンのタスクバーに表示されているUSBのアイコンをクリックして「ハードウェアの安全な取り外し」を実行してから、パソコンから HDM-9000 を取り外して下さい。

自動再生が実行されない場合

パソコンによっては、ウイルスソフトが自動的に実行されるのを防止する為、USBメモリ等が接続された際の自動再生が設定されていない場合がございます。

自動再生が実行されない場合は、以下の手順で HDM-9000 インターフェースボックス内部の「HDM-9000.exe」を起動して下さい。

【手順 1】

パソコンの画面下部にあるタスクバーに表示されている「エクスプローラ」をクリックして下さい。



【手順 2】

「エクスプローラ」が起動します。画面の左側にある「コンピューター」に「HDM-9000」が表示されておりましたら、「HDM-9000」をクリックして下さい。



【手順 3】

HDM-9000 フォルダ内のファイルが表示されます。「HDM-9000.exe」をクリックして、アップデートツールを起動して下さい。

HDM-9000 本体のパソコンからの取り外しについて

HDM-9000 本体をパソコンから取り外しは、本体内のファイルの破損を防止する為、以下手順を行って下さい。

- ① パソコン上の HDM-9000 フォルダを閉じて下さい。
- ② パソコンのタスクトレイの取外しアイコンをクリックして下さい。
- ③ 「OBD II SCAN TOOL の取り外し」をクリック。（「Device の取り出し」表示される場合がございます）
- ④ 「ハードウェアの取り外し」が表示されてから、HDM-9000 本体をパソコンから取り外して下さい。

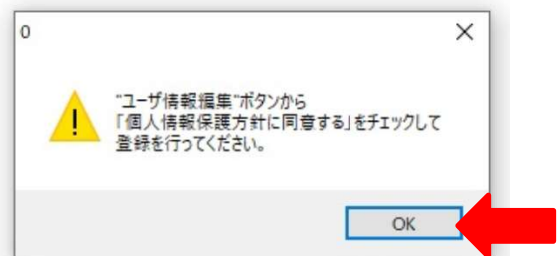
弊社の個人情報取扱方針の確認のお願い

2022年2月24日付で弊社の個人情報取扱方針(ユーザー登録情報の取扱と利用目的の規約)を改定致しましたので、弊社ではアップデートツールを介して内容を各ユーザー様にご案内しております。

個人情報取扱方針のご確認、ご同意をお願いするメッセージが表示されましたら、【手順1】～【手順3】の操作を行って頂きたい、何卒、宜しくお願い申し上げます。

【手順1】

左図のメッセージの「OK」(赤矢印の箇所)をクリックしてください。



【手順2】

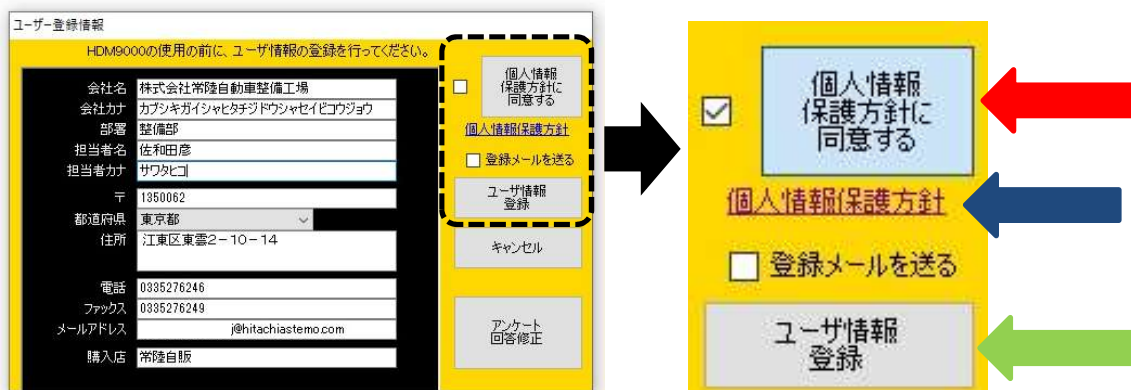
アップデートツールの「ユーザー情報編集」(赤矢印の箇所)をクリックしてください。



【手順3】

「ユーザー登録情報」が表示されます。下記の①～④を行ってください。

- ① 「個人情報保護方針」(下図の青矢印の箇所)をクリックして、文字の色を反転させてください。
- ② ブラウザ上に個人情報取扱方針のPDFが表示されます。内容をご確認ください。
- ③ 内容を確認後、「個人情報保護方針に同意する」のボタン(下図の赤矢印の箇所)をクリックしてチェックを入れてください。
- ④ 「ユーザー登録情報」のボタン(下図の緑の矢印の箇所)をクリックして完了です。2ページ目の第3項の操作を行ってください。



●上記の【手順1】～【手順3】は一度行って頂ければ、以後、弊社が個人情報取扱方針の変更を行った場合を除き、【手順1】のメッセージは表示されません。

HDM-9000 用スバルソフトのバージョンアップのご案内 (Ver.5.80)

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のお引き立てを頂き厚く御礼申し上げます。さて、HDM-9000 用スバルソフトをバージョンアップ致しますので、下記の通りご案内申し上げます。

敬具

記

1.バージョンアップ内容

下記(1)の車両で下記(2)のシステムを対象にアクティブテストを追加しました。

※:車両ごとで実行できるシステム、機能は異なります。

(1)アクティブテストを追加した車両

| 車両名 | 対象車両型式と区分 |
|-----------|--------------------------------|
| レガシィ | BW/BT(区分: B) BN/BS (区分: A~G) |
| インプレッサ/XV | GK/GT (区分: A~F) GJ/GP(区分: A~F) |
| WRX/レヴォーグ | VB/VN、(区分: A~B) VA/VM(区分: A~G) |
| フォレスター | SK (区分: A~D) SJ (区分: A~E) |
| エクシーガ | YA (区分: H~J) |
| BRZ | ZD (区分: A) ZC(区分: A~H) |

(2)アクティブテストを追加したシステム

- エンジン
- トランスミッション
- ボディコントロール
- エアコン
- キーレスアクセス&プッシュスタート
- キーレスアクセス(照合 ECU)
- キーレスアクセス(電源 ECU)
- アイサイト
- コンビネーションメータ
- マルチファンクションディスプレイ
- アイドリングストップ
- ドライブモータ
- ハイブリッドパワートレインコントロール
- ヘッドライト/フォグライト
- 車両接近通報
- 後側方警戒支援システム(RH)
- 後側方警戒支援システム(LH)
- パワーシートメモリ
- アイサイトアシストモニタ
- テレマティクス
- パワーウィンドウ
- パワーウィンドウ (運転席)
- パワーウィンドウ (助手席)
- パワーウィンドウ (後席右)
- パワーウィンドウ (後席左)
- ドライバーモニター
- フロントリレーコントロールモジュール
- コックピットコントロール
- ドアミラー(運転席)
- ドアミラー(助手席)
- キーレスアクセス&プッシュスタート(電源)
- キーレスアクセス&プッシュスタート(照合)
- アクティブサウンドコントロール

以上

HDM-9000 用日野ソフトのバージョンアップのご案内 (Ver.3.75)

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のお引き立てを頂き厚く御礼申し上げます。さて、HDM-9000 用日野ソフトをバージョンアップ致しますので、下記の通りご案内申し上げます。

敬具

記

1.バージョンアップ内容

デュトロ EV を対象に下記の作業サポートを新規追加しました。なお、作業サポートの「点検メニュー」「初期設定・初期学習」の項目によって、表示する項目は分かれます。

| システム | 作業サポート機能 |
|-----------------|---|
| BEV システム | SOH 初期化 |
| ブレーキ | 整備モード移行 ディーラーモード エア抜き 車両制御履歴 0 点学習値初期化 |
| EPB:電動パーキングブレーキ | 制動力検査 メンテナンスモード開始 メンテナンスモード終了 EPB 初期学習 |
| EPS:電動パワステアリング | 車両制御履歴 |
| エアコン | 電動コンプレッサ情報読み出し |
| P ロックアクチュエーター | P ロック初期学習 |
| ボディーコントロールモジュール | オートヘッドランプセンサ接続履歴クリア テールランプ出力回数リセット ヘッドランプ出力回数リセット |
| ドライビングサポート | ヨーレートセンサ 0 点学習 ミリ波レーダービーム軸調整 ECU 学習値 初期化 |
| FCM:前方画像認識センサ | LDWS 光軸調整画面 LDWS 光軸調整手入力画面 |
| 誤発進抑制機能 | 誤発進抑制機能 初期設定 |

以上